



長崎がんばらば国体 2014

第69回国民体育大会 平成26年10月12日(日)～10月22日(水)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

第69回国民体育大会 バスケットボール競技 競技記録

成年男子決勝

東京 54



10 - 11
14 - 11
14 - 22
16 - 24
—

68 福岡



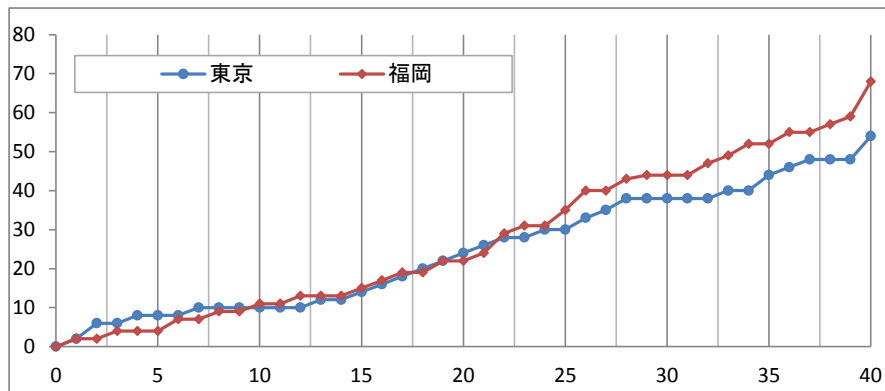
主審 山崎 仁士 (大阪)

第1副審 渡邊 亮 (福島)

第2副審 宇地原 尚彦 (沖縄)

No. 21G-1 日時: 2014年10月21日(火) 10:00

会場: 三菱重工総合体育館



東京

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 山田 純也	4	0	2	0	1	2	0
5	福田 侑介	3	1	0	0	1	1	2
6	* 鈴木 伸之 (C)	0	0	0	0	2	0	2
7	岩下 達郎	2	0	1	0	1	11	0
8	福田 大佑	14	0	7	0	3	5	2
9	* 小林 純也	10	0	4	2	4	1	1
10	* 小松 昌弘	7	1	1	2	2	3	1
11	森川 純平	4	0	2	0	0	2	1
12	立花 大介	0	0	0	0	1	1	1
13	高田 歳也	0	0	0	0	0	1	0
14	* 吉留 将平	10	0	5	0	2	5	0
15	加藤 耕太郎	0	0	0	0	0	0	0
コーチ 奥山 興祐						0		
合計		54	2	22	4	17	32	10

福岡

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	古野 拓巳	8	1	1	3	2	3	3
5	* 田中 喜陽	14	0	6	2	0	5	0
6	* 織田 秀司	4	0	2	0	0	4	3
7	* 吉満 俊孝 (C)	0	0	0	0	3	0	0
8	中深迫 諒太	2	0	0	2	1	1	0
9	赤星 雄平	9	1	3	0	3	3	1
10	* 松谷 直人	0	0	0	0	3	1	0
11	三友 康平	15	3	2	2	0	2	1
12	柚木 毅	-	-	-	-	-	-	-
13	村瀬 敦希	3	1	0	0	3	3	0
14	* 毛利 孝志	13	3	1	2	0	9	3
15	熊谷 駿	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 山口 健太郎						0		
合計		68	9	15	11	15	31	11

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル R...リバウンド As...アシスト

戦 評

決勝戦。初戦は苦しんだものの着実に調子を上げてきた前回王者東京と、準決勝で最後の最後まで苦しみながら堅い守りと#11を中心としたゲームメイクで勝ち進んできた福岡の対戦。第1Qは両者マンツーマンディフェンスでスタート。東京は#7、#10のインサイドからの攻撃を中心にゲームを組み立てる。一方福岡は、#14の内外からの攻撃や、粘り強いディフェンスと速攻で対抗する。両者一歩も引かず、第1Qを10対11で終える。第2Q、東京はミドルシュートを中心に、福岡は速攻を中心に攻撃をしかける。両チーム主導権を奪い合う戦いが続くが、東京#4の2連続ゴールなどで東京が24対22と2点のリードを奪って第2Q終了。

第3Qは残り5分からゲームが動く。福岡#4の1対1からのアシスト、#11のスリーポイント、#5の1対1からの得点により、東京を逆転する。東京はタイムアウトをとり、流れを引き寄せようとするが、またも福岡の粘り強いインサイド攻撃と#14のスリーポイントにより、点差を広げられる。東京はメンバーを交代し、#5のスリーポイントなどで一端流れを止めたかに思えたが、福岡も粘り強いディフェンスとリバウンドにより、38対44と福岡リードで第3Qを終了。両者円陣を組み迎えた第4Q、一進一退の攻防が続く。残り6分を切ったところで、福岡#4のスリーポイントが決まり、福岡が12点と大きくリードする。東京はタイムアウトをとり、#8、#14の得点で踏みとどまるが、またしても福岡#14のスリーポイントで点差を縮めることができない。残り1分30秒、福岡が#5のハイポストからの#14へのアシストにより11点差をつけ、東京が3回目のタイムアウトをとる。東京もファウルゲームに持ち込むが、福岡は#11のスリーポイントでさらに東京を突き離す。東京も最後の最後まで#8が攻め込むも一歩及ばず、68対54で福岡の勝利。

今大会通じて、堅守速攻と落ち着いたゲーム運びを展開し、それを貫いた福岡県の優勝で幕を閉じた。

記載者 高田 裕己 (所属) 長崎県バスケットボール協会